

日刊木材新聞（2024年4月2日発行）に弊組合が設営に協力した「七尾市テント村」の記事が掲載されました！

話題

日本住宅片岡聡一総社市（岡山00張（最大収容人数・固定する構造。パネ協はこのうちのディアが生きた。した大工の経験やアイ

パネル工業 協同組合 市、大阪府和泉市、同の災害ボランティアの 宿泊拠点とする。 被災地近隣に宿泊拠 点を設けることでボラ ンティア活動場所まで の移動距離を減らし、 ボランティア活動の時 間を長く確保できるよ 配したフォークリフト 東・固定には結束バン 困難なこと、さらにけ がの原因にもなりかね ないことを考慮し、結 束・固定には結束バン

七尾市テント村は、

による能登半島地震被

資材や人工を無償提供

能登半島地震被災地支援で

パネ協 搬入作業で は七尾市が手 末までボランティアの 宿泊拠点として活用さ

災害支援プロ ジェクト。 七尾市城山 野球場に、1 1100㎡のプラスチ ャック製廃パレット9枚 量なため、スムーズな 搬入間配り作業につな



瀬良パネ協理事長（前列右端）、野口氏（同4人目）、野球場にテントを設営（写真左下）

合板を並べ、これを土 台としてテントを結束 合には、パネ協が派遣 した。 撤去時にグラウ

金を寄付し、3月19日